



「我がまちは 我々が守ってみせる」

宇治田原町消防団 かわらばん

創刊号(平成27年7月)
発行:今西晋作
編集:岩崎智行・野村英治

消防団は、全国の市町村で設けられており、地域の有志の人々によって組織されています。

消防団員は消防署の職員さんとは違い、普段はそれぞれの仕事につきながら、火災や災害のときには、団員としてまちの安全を守るために出動します。

宇治田原町消防団は、昭和31年に田原村・宇治田原村消防団が合併して誕生しました。

現在、約300人の団員が「我がまちは我々が守ってみせる」という今西晋作消防団長の熱い志を旗印に、消火活動や豪雨・台風などの災害活動をはじめ、日頃からの訓練やパトロールに取り組んでいます。

宇治田原の「安心・安全の要(かなめ)」としての誇りをもって引き続き活動していきますので、住民の皆さまには、消防団活動に対しご理解・ご協力いただきますとともに、活動へのご参加よろしく願います。

操法選手紹介

第1分団第1部(南)

指揮者 大谷英明



1番員 上野翔三



2番員 西川泰紀



3番員 大嶋宏明



補助員 谷口重幸



第2分団選抜

指揮者 井山大輔



1番員 上辻久光



2番員 光島 等



3番員 藤田治之



補助員 畑 明宏



(緑苑坂)

(禪定寺)

(荒木・高尾)

(岩山)

(郷之口)

栄冠を目指し

7/26 綴喜消防操法大会

2チーム出場

「小型ポンプ操法」とは、小型ポンプを用いて4人1組で行うもので、消防用機械器具の取扱い方法の向上や安全・確実で迅速な動きの習得を図る消火活動の基本となる訓練です。

今年は、2年に一度の「京都府消防協会綴喜支部消防操法大会」が開催されます。

大会には、宇治田原町のほか、井手町、京田辺市、八幡市の各消防団から合計7チームがエントリーし、本町消防団からは第1分団第1部と第2分団選抜の2チームが出場します。

大会での栄冠を目指し、選手はもとより、消防団本部役員・操法指導員をはじめ消防団全団員が丸となって、約2カ月間の訓練に取り組んできました。

大会は、7月26日(日)(荒天の場合は8月2日に順延)朝9時から宇治田原町住民グラウンドで開催されます。

住民の皆さまには、大会当日に会場に気軽にお立ち寄りいただき、ご声援いただきますよう、よろしくお願します。

団員募集

消防団では、まちの安心・安全のため、ともに活動する仲間を募集しています。

「消防団に入って地域のために何かをしたい」

「消防団に入って、自分たちのまちを自分たちで守りたい」

と思っておられる18歳以上の男性(在住・在勤者)であれば、どなたでも入団できます。

あなたもぜひ消防団に参加ください。

☎ 役場総務課 (☎88-6631)

- 1) 訓練前のランニング。
かけ声がグラウンドに響きわたる。
- 2) 円陣を組んで、気合も最高潮!
- 3) 指揮者の「操作はじめ」の号令で、いよいよ操法開始。
- 4) 火点を射抜く大谷選手。

